

すぎのめ地域包括支援センターだより

平成30年10月発行

～地域の皆様が優しさに包まれる地域包括支援センターを目指します～

～ご挨拶～

皆さんこんにちは、10月より福島市の委託を受け開設いたしました福島市杉妻地域包括支援センターです。地域の皆様の総合相談窓口として、介護保険はもちろん、安心して生活することの出来る杉妻地域となるよう、地域の皆さんとともに楽しく活動していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

福島市杉妻地域包括支援センター
所長：横 育代

職員紹介



認知症地域支援推進員の横 育代です。認知症の人も周囲の人も安心して、自分らしく暮らし続けることのできる地域となるよう活動してまいります。よろしくお願いいたします。



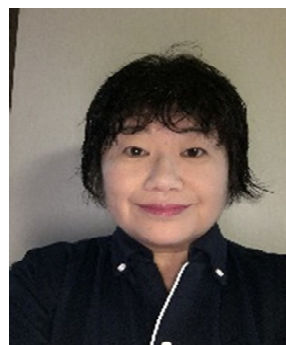
社会福祉士の加藤剛です。主に総合相談を担当しています。困りごとがありましたらご相談ください。



主任介護支援専門員の丹治友子です。皆様が元気で日常生活を過ごせるように介護保険のお手伝いをさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



保健師の佐藤 公子です。皆さんが健康な生活を送り、できるだけ住み慣れた自宅で過ごせるようお手伝いをさせていただきます。宜しくお願いします。



初めまして。

生活支援推進員の佐藤真由美と申します。杉妻地域のお住まいの方が住みやすい地域づくりのお手伝いをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

みなさんで地域づくりについて話し合いましょう!

地域協議会と地域支え合い推進員

みなさんが安心して元気に暮らし続ける地域づくり【地域包括ケアシステム】の為に、地域包括支援センターごとに地域支え合い推進員が配置されています。

地域支え合い推進員とは

一言で説明するのは難しいのですが、ご高齢者様が暮らしやすい地域づくりをするのが、私の仕事です。



地域協議会とは



地域が元気になる為の話し合いの場です。

地域の方、高齢者様を支援する事業所の方、地域支え合い推進員が集まって地域づくりについて話し合う場です。自分達が「どんな地域で暮らしたいか」対等な立場で考えます。

生活支援コーディネーター

～地域支え合い推進員～

地域の支え合いを充実させるための活動を支援します



地域包括支援センターからのお知らせ通信始めました。

みなさんはじめまして。

この度、杉妻地域包括支援センターよりお知らせ通信を作りました。

みなさまによりたくさんの情報をお届けしたい!その気持ちでだけで始めたので、お見苦しい点があるかもしれません。

どうぞ長い目でお付き合い下さいね。

福島市杉妻地域包括支援センター

〒960-8151 福島市太平寺字過吹3番 ☎024-573-8130 FAX 024-573-8221



地域包括ケアシステム

～住み慣れた地域で暮らし続けるための制度～

地域包括ケアシステムとは!?

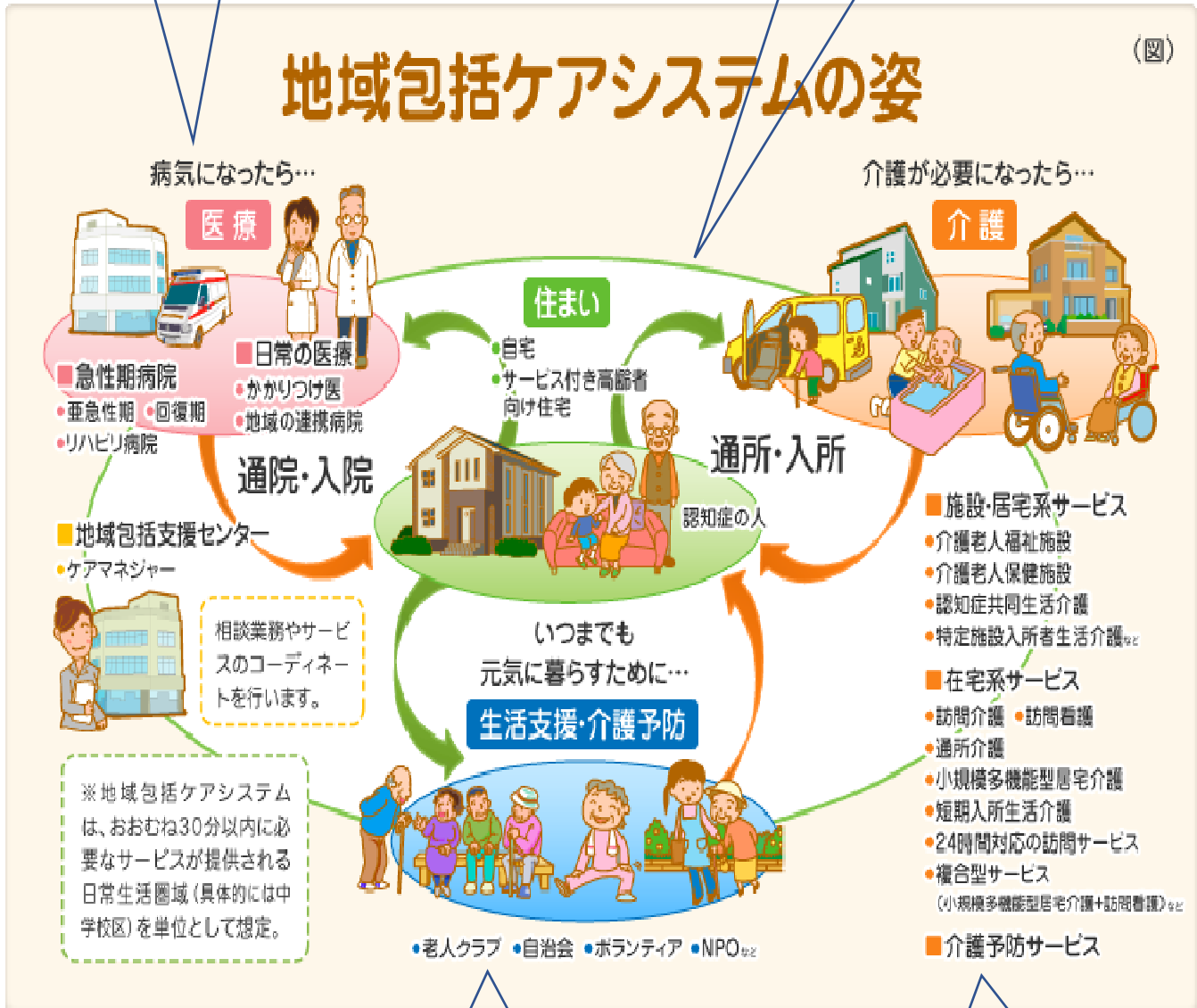
地域に住んでいる高齢者様が、住み慣れた地域で自分らしい生活を人生の最後まで送れるように、介護や医療、住まいや生活支援といった高齢者様を支えるサービスを一体的に提供するシステムのことです。

医療ケアが必要になっても自宅で過ごすことができます。

認知症の方やその家族が暮らしやすくなる。

地域包括ケアシステムの姿

(図)



高齢者様が、社会的役割を持つこと「生きがい」になることも多く、そのことが介護予防にもつながります。

高齢者様がご自宅で生活していく上で必要なケアをきめ細かく提供できるようになります。

オレンジプラン

認知症の人も周囲の人も、安心して、自分らしく暮らし続けることが出来るまち

①認知症に対する周囲の理解
物忘れが多くなります。
忘れていたり失敗しても怒らず、「大丈夫」の一言で安心します。

②早めの受診と治療
早く受診・治療することで、
進行を抑えられます。

③切れ目のない医療と介護
いろんな人に見てもらおうと
混乱しちゃいます。同じ医者や
サービス事業所も慣れた所だと
安心します。

④地域の一員としての
社会参加
地域のイベントに参加すること
で、生きがいを感じます。



⑤趣味とレクリエーション
外出する回数が少なくなります。
家族や地域の人が見守ること
で、今までの趣味やレクリ
エーションに参加することができます。

⑥家族の協力と理解
「家族には、迷惑かけたくない」と
言う方もいますが、お互い様だ
と思います。家族の為に役に
立ちたいと思い、サービス
事業所に通い、家族の自由な
時間を作ることをしている人も
います。

⑦最後まで尊重されて生活
自分で言いたいことが思うよ
うに言えなくなつて、すぐ忘れ
てしまいます。医師や家族、
地域の人が分かってくれるこ
とで、安心していられます。

⑨若年性の認知症の理解
若いうちになる人がいます。
若い人の認知症は進行が速い。
その人の支える環境作りが大切
です。

⑧身近な相談場所と
安心できる居場所
いろんな人に相談したり、悩
みを聞いてもらうことで、自宅
で過ごすことが出来ます。



QRコードを活用した見守りをご存知ですか？

福島市では、認知症の高齢者が警察等の関係機関で保護された際に、早期に身元が判明できるように「QRコードシール」を交付しています。

事業の流れについて

様子が気になる方をみかけたら

↓
まずは「こんにちは、どうされましたか？」と優しく声をかけましょう

QRコードを読み取る (スマートフォンなどの携帯端末で読み取る)



コールセンターに連絡

コールセンター

発見者

支援者に連絡

支援者に連絡

保護→自宅

利用料金 **無料**

利用出来る方
認知症高齢者の内
市内に住所がある。
介護する親族、支援者
が対象です。

手続き
福島市長寿福祉課
地域包括支援センター
担当のケアマネジャー